



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月25日

上場会社名 信越ポリマー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7970 URL <https://www.shinpoly.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野 義昭
 社長執行役員
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 小和田 収 (TEL) 03(5288)8406
 管理本部経理部長
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	82,175	19.3	10,750	44.2	11,120	44.2	7,633	35.2
2022年3月期第3四半期	68,888	23.5	7,456	59.9	7,709	61.1	5,647	62.4

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 15,155百万円(89.6%) 2022年3月期第3四半期 7,994百万円(210.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	94.62	94.14
2022年3月期第3四半期	69.90	69.68

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	143,001	107,166	74.6
2022年3月期	122,577	94,337	76.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 106,742百万円 2022年3月期 93,995百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	12.00	—	14.00	26.00
2023年3月期	—	18.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	108,000	16.6	12,000	23.3	12,500	23.4	8,800	39.5	109.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期3Q	82,623,376株	2022年3月期	82,623,376株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,864,251株	2022年3月期	2,025,709株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期3Q	80,673,084株	2022年3月期3Q	80,794,815株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、ウィズコロナの下で社会活動や人流が増加し、持ち直しつつありますが、エネルギー価格の高騰や急激な金利上昇により景気の回復が鈍化しました。米国では雇用が伸び、所得が増加するなど景気が持ち直しましたが、インフレ抑制のための相次ぐ金融引き締めが続き、景気後退のリスクが高まりました。欧州ではエネルギーの供給懸念が続き、景気回復が停滞しました。アジアでは中国で徹底した人流抑制が続いたことにより、生産や消費が停滞し、インド及びアセアン地域ではコロナ以前の水準まで景気が回復しました。

日本経済は、資源価格の高騰により生産回復のテンポが鈍化しましたが、企業の設備投資は回復し、個人消費は緩やかに持ち直しています。当社グループ関連の事業環境につきましては、自動車関連産業の需要が上向き、半導体産業の高水準な需要が続き、全体として好調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループは国内外において主力製品及び新規事業製品の拡販に注力した営業活動を継続的に展開し、生産・供給体制の拡充を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は821億75百万円（前年同期比19.3%増）、営業利益は107億50百万円（前年同期比44.2%増）、経常利益は111億20百万円（前年同期比44.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は76億33百万円（前年同期比35.2%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 電子デバイス事業

当事業では、自動車産業の部品調達不足の改善等により、自動車関連入力デバイスの出荷が増加し、為替影響もあり、全体として売上げを伸ばしました。

入力デバイスは、自動車向けキースイッチの出荷が増加し、薄型ノートパソコン用タッチパッドの出荷も好調に推移し、全体として売上げを伸ばしました。

ディスプレイ関連デバイスは、液晶接続用コネクタの出荷は伸び悩みましたが、視野範囲/光路制御フィルム（VCF）の出荷が伸び、全体として売上げは前年並みとなりました。

コンポーネント関連製品は、電子部品検査用コネクタの出荷が大きく落ち込みましたが、車載用シリコーン成形品及び自動車用ワイパーの出荷が好調に推移して、売上げを伸ばしました。

この結果、当事業の売上高は187億25百万円（前年同期比12.5%増）、営業利益は14億39百万円（前年同期比42.9%増）となりました。

② 精密成形品事業

当事業では、半導体関連容器やOA機器用部品、シリコーンゴム成形品の好調な出荷が続き、為替影響もあり、全体として売上げは前年を大幅に上回りました。

半導体関連容器は、300mmウエハー用容器などの出荷が好調に推移し、全体で売上げを大幅に伸ばしました。

OA機器用部品は、主力のレーザープリンター用ローラの出荷が回復し、売上げは大幅に増加しました。

キャリアテープ関連製品は、微細電子部品用の出荷が伸び悩み、売上げは減少しました。

シリコーンゴム成形品は、ウィズコロナで医療が通常に戻り、主力のメディカル関連製品の出荷が回復し、全体として売上げを大幅に伸ばしました。

この結果、当事業の売上高は384億4百万円（前年同期比23.5%増）、営業利益は81億95百万円（前年同期比47.6%増）となりました。

③ 住環境・生活資材事業

当事業では、塩ビ関連製品の市場環境が非常に厳しい中、販売価格改定やM&Aにより、全体として売上げは前年を大きく上回りました。

ラッピングフィルム等包装資材関連製品は、株式会社キッチニスタの連結化により、売上げが大幅に増加しました。

塩ビパイプ関連製品は、出荷が低調でしたが、販売価格改定により売上げが増加しました。

機能性コンパウンドは、海外新規顧客向けの出荷が拡大し、産業機械向けロボットケーブル用途も好調で、売上げが大幅に伸びました。

外装材関連製品は、需要が伸び悩んだものの、販売価格改定が進み、全体として売上げは前年並みとなりま

した。

導電性ポリマーは、液晶ディスプレイ用途が低調だったものの、自動車用電子部品用途が好調で、売上げを伸ばしました。

この結果、当事業の売上高は200億5百万円（前年同期比25.5%増）、営業利益は9億5百万円（前年同期比35.3%増）となりました。

④ その他

工事関連では、商業施設や公共施設の内装工事の受注が堅調に推移して、全体として売上げは前年並みを維持しました。

この結果、その他の売上高は50億40百万円（前年同期比3.2%減）、営業利益は2億9百万円（前年同期比7.5%減）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年7月26日に公表いたしました2023年3月期の通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,749	48,925
受取手形、売掛金及び契約資産	22,525	28,628
電子記録債権	2,571	3,941
商品及び製品	8,152	10,615
仕掛品	1,720	1,980
原材料及び貯蔵品	5,025	6,633
未収入金	1,911	2,665
その他	583	967
貸倒引当金	△293	△277
流動資産合計	90,945	104,080
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,965	13,390
機械装置及び運搬具（純額）	5,243	6,051
土地	6,864	6,981
建設仮勘定	4,049	5,621
その他（純額）	2,041	2,169
有形固定資産合計	27,164	34,214
無形固定資産		
ソフトウェア	114	126
のれん	1,574	1,426
その他	612	693
無形固定資産合計	2,301	2,246
投資その他の資産		
投資有価証券	895	908
繰延税金資産	293	333
その他	977	1,217
投資その他の資産合計	2,165	2,459
固定資産合計	31,632	38,920
資産合計	122,577	143,001

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,817	17,012
電子記録債務	2,885	3,226
未払金	2,906	3,626
未払法人税等	1,670	1,632
未払費用	2,081	2,716
賞与引当金	1,506	1,332
役員賞与引当金	31	25
その他	1,808	2,497
流動負債合計	25,707	32,070
固定負債		
退職給付に係る負債	1,303	1,347
その他	1,229	2,417
固定負債合計	2,533	3,764
負債合計	28,240	35,835
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,635	11,635
資本剰余金	10,718	10,718
利益剰余金	73,670	78,736
自己株式	△1,988	△1,830
株主資本合計	94,036	99,261
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	303	315
為替換算調整勘定	△357	7,151
退職給付に係る調整累計額	12	14
その他の包括利益累計額合計	△41	7,481
新株予約権	341	423
純資産合計	94,337	107,166
負債純資産合計	122,577	143,001

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	68,888	82,175
売上原価	47,194	55,794
売上総利益	21,694	26,380
販売費及び一般管理費	14,238	15,630
営業利益	7,456	10,750
営業外収益		
受取利息	78	88
為替差益	130	378
その他	109	125
営業外収益合計	318	592
営業外費用		
支払利息	12	18
固定資産除却損	9	187
その他	42	15
営業外費用合計	65	221
経常利益	7,709	11,120
特別利益		
新株予約権戻入益	27	2
特別利益合計	27	2
税金等調整前四半期純利益	7,737	11,122
法人税、住民税及び事業税	1,897	2,928
法人税等調整額	192	561
法人税等合計	2,089	3,489
四半期純利益	5,647	7,633
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,647	7,633

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	5,647	7,633
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52	11
為替換算調整勘定	2,395	7,508
退職給付に係る調整額	3	2
その他の包括利益合計	2,346	7,522
四半期包括利益	7,994	15,155
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,994	15,155

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子デバイス	精密成形品	住環境・ 生活資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,650	31,087	15,943	63,681	5,206	68,888
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	16,650	31,087	15,943	63,681	5,206	68,888
セグメント利益(営業利益)	1,007	5,552	669	7,229	227	7,456

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事関連事業などを含んでおります。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子デバイス	精密成形品	住環境・ 生活資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,725	38,404	20,005	77,135	5,040	82,175
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	18,725	38,404	20,005	77,135	5,040	82,175
セグメント利益(営業利益)	1,439	8,195	905	10,540	209	10,750

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事関連事業などを含んでおります。